

SG2006 地域医療連携発表資料  
地域プロジェクトからの報告

# 元気eランドみやざき 構築事業

平成18年5月27日

ヘルスケアパスコンソーシアム

長友 信裕

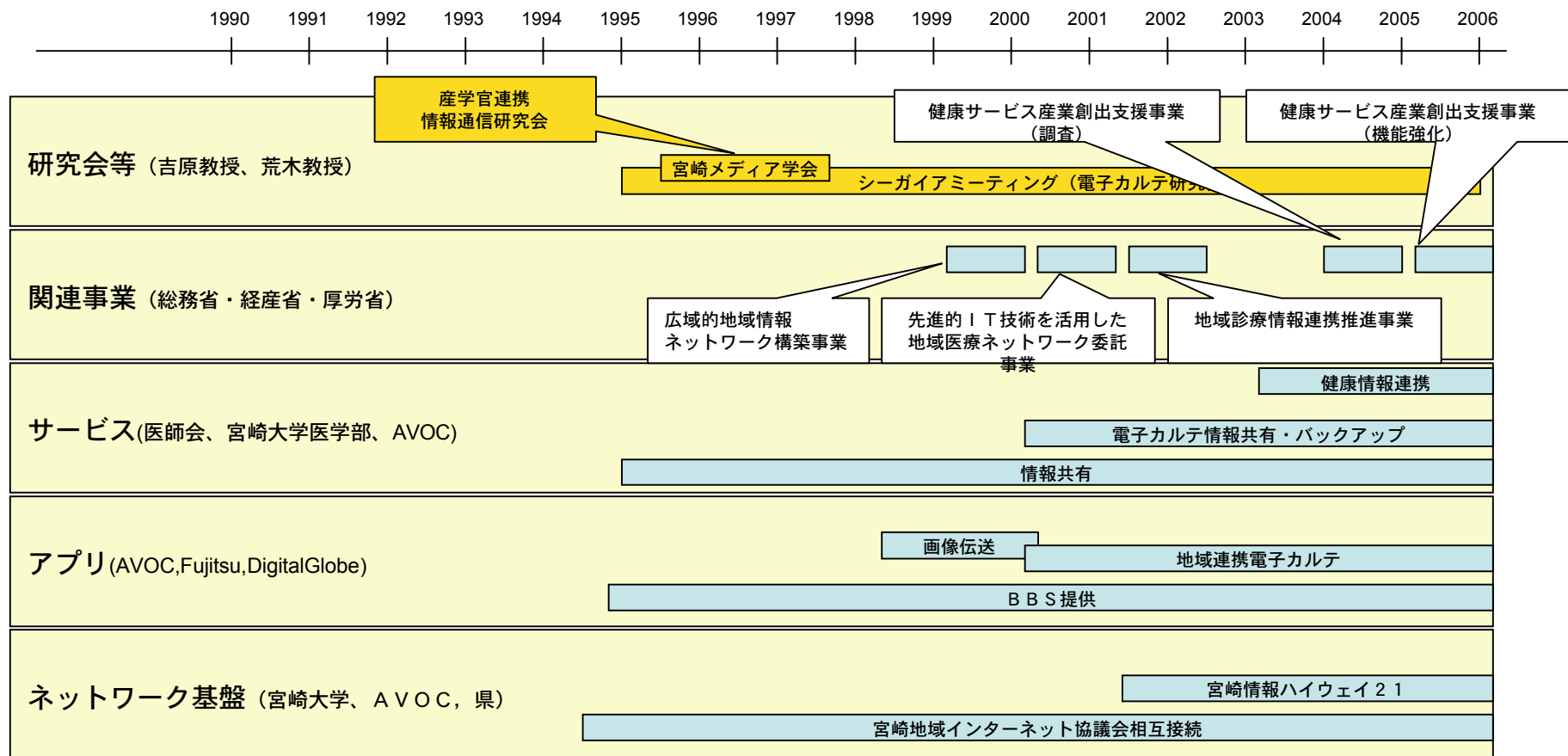


元気eランドみやざき



# 事業の背景

## ○コンソーシアム構築までの過程



# 事業の背景

- 生活習慣病の増加に伴う医療費の増加
- 健康増進や生活習慣病予防を目的とした「ディジーズ・マネジメント」に注目
- 既存の支援サービスが根付きにくい現実
- 平成13年度宮崎健康福祉ネットワーク協議会（通称「はにわネット協議会」）設立
- 平成16年度「ヘルスケアパスコンソーシアム」設立

# 事業実施体制

経済産業省

J A H I O

→ 代表 **アボック (株)**

宮崎大学  
医学部

宮崎県  
医師会

大塚  
製薬 (株)

(株) ビジネス  
デザイン  
研究所

宮崎健康福祉  
ネットワーク  
協議会

(有) アイドマ  
総合研究所

ハウコム (株)  
宮崎営業所

ヘルスケアパコンソーシアム

宮崎県  
総合政策課・健康増進課

宮崎県  
産業支援財団

宮崎県  
栄養士会

宮崎県立  
看護大学

宮崎県  
健康づくり協会

フィオーレ古賀

南九州大学  
栄養管理学部

外部協力機関

# 事業の目的

1. 県内の健康支援ビジネスのプラットフォームとなる「**元気eランドみやざき**」の構築と検証
  - はにわネットと連携した健康支援情報ポータルサイトを構築、提供
2. 利用者に対し健康増進や生活習慣病予防の実践指導を行う**ウェルネスマネージャ**の育成と検証
  - マネージャ育成用の教材の作成・・・e-learningコンテンツとしてネットワークで提供
3. **健康支援**サービス提供のための**システム構築**と検証
  - ホームページを作成し会員向けに、健康日誌をはじめとした病健連携可能な健康支援記録フォームを提供

# 16～17年度事業

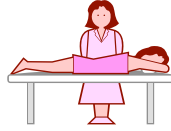
健康関連事業者

手数料

¥



コスメ



エステ



食事指導・運動指導



フィットネス



旅行代理店



温泉施設



観光業者

ウェルネスグリーンツーリズム（実証）

開発連携

③健康支援システム開発事業



ヘルスケアパス



健康支援  
教育支援  
コンテンツ



健康支援  
寄添いロボット

- ・ヘルスケアパス開発
- ・健康支援コンテンツ開発
- ・寄添いロボット等活用

既存サービス案内・提供

利用者



個人会員



企業会員

¥

利用料

¥

利用料

ウェルネスマネージャ

②人材育成事業

- ・ウェルネスマネージャ育成
- ・教育コンテンツ提供
- ・管理栄養士等との連携

E B Hの確立



宮崎県健康づくり協会等  
健診施設

データ  
連携



はにわネット県内医療機関

①元気eランドみやぎ  
ポータルサイト事業

- ・ヘルスケアパス提供/管理
- ・個人、企業会員情報管理
- ・健康情報/コンテンツ提供

開発連携



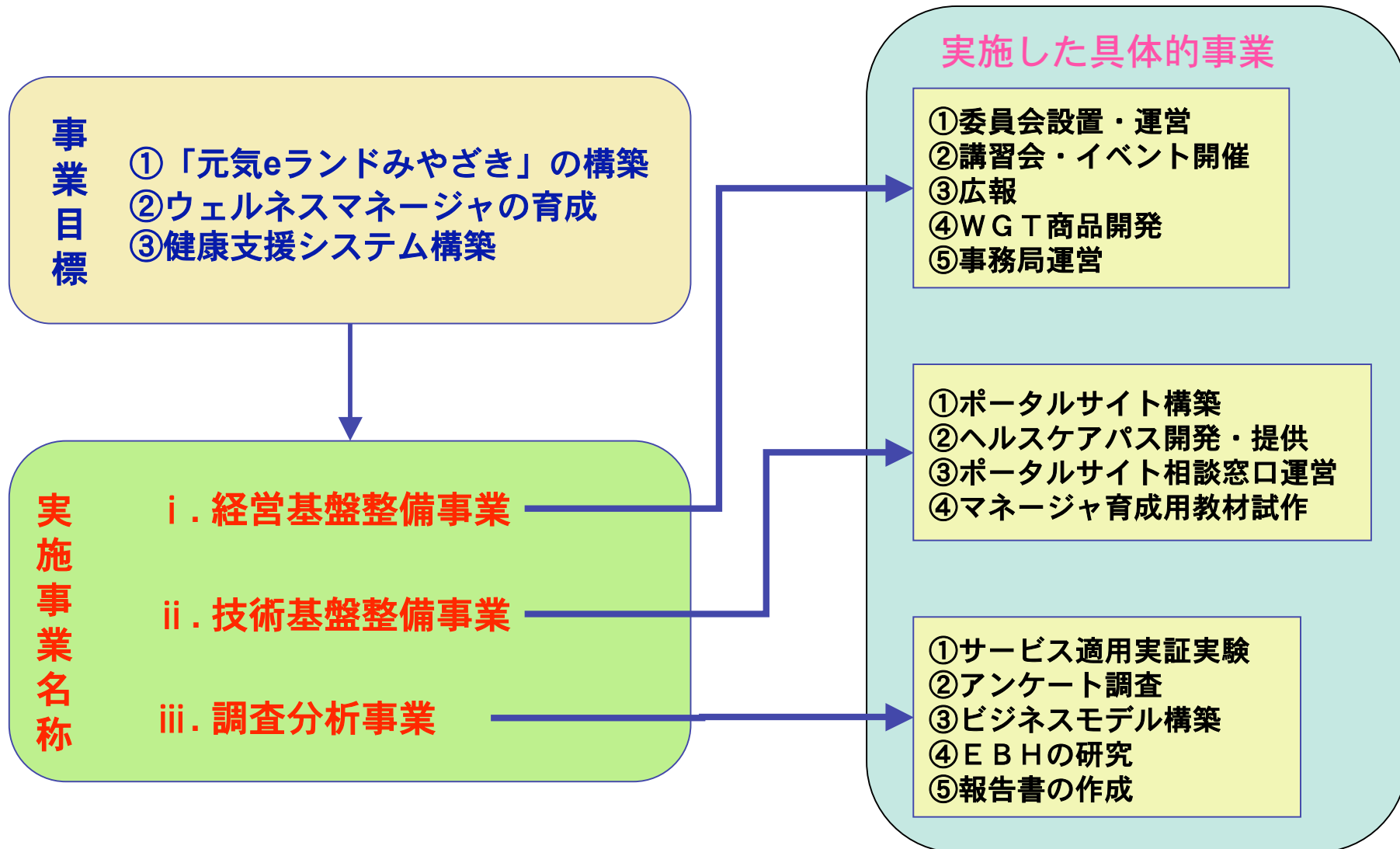
元気eランドみやぎき

ヘルスケアパスコンソーシアム

データ連携実施  
連携ツールの開発

・薬局・フィットネス他

# 具体的実施事業



# 活動報告/講演会、イベント

元気ランドみやぎ



- i 体力測定会  
23名参加 宮崎県立看護大学



- ii ヘルシークッキング教室開催  
22名参加 九州電力宮崎支店ビル



- iii 美容セミナー  
80名参加 宮崎市公民館会議室



# 活動報告/広報



◆ 平成17年7月9日(土)  
講演会：「ヒマラヤンブルーポピーの彼方～ヒマラヤと生病老死の風景をおりませで」にて事業広報 40名

◆ 平成17年8月12日  
説明会：宮崎県内の健康支援関係者対象に事業説明 32名

◆ 平成17年12月16日  
シンポ：「九州JGN2シンポジウム in みやぎき」にて事業説明 100名

◆ 平成18年1月18日  
シンポ：「JGN2シンポジウム2006 in 仙台」にて事業説明 500名



ホームページ  
開設・広報

<http://www.genkie.net>

# 活動報告/W G T

ウェルネス・グリーン・ツーリズム



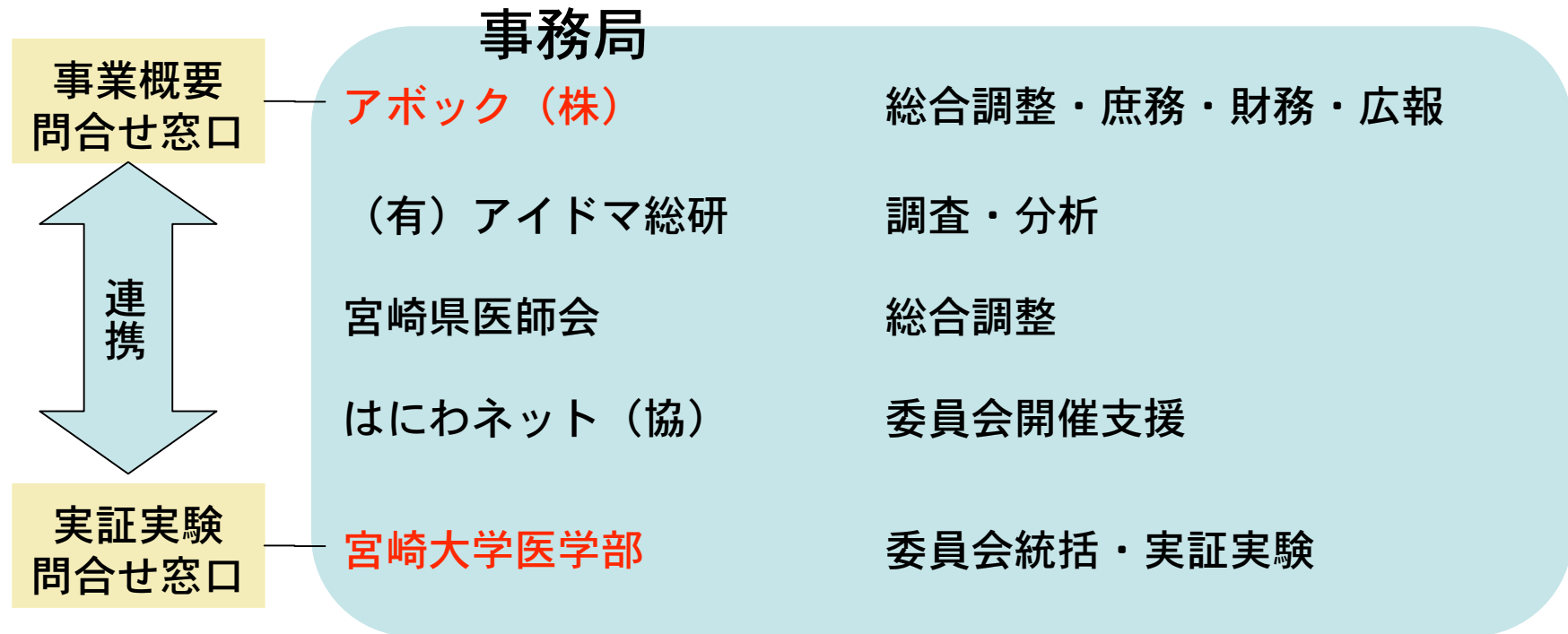
現地調査：7月～9月県内8自治体

9月：18年度実証実験開催地決定  
都城市「健康の森ウェルネス  
グリーンヒル都城」

11月：実証実験実施  
体力測定、ヨガ、ヒーリング、  
ボール体操、健康食、  
温泉、健康教室、ソバうち  
体験

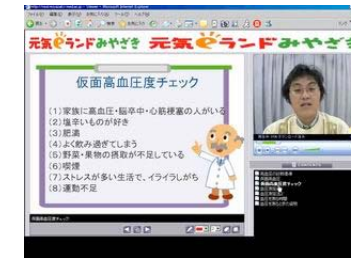
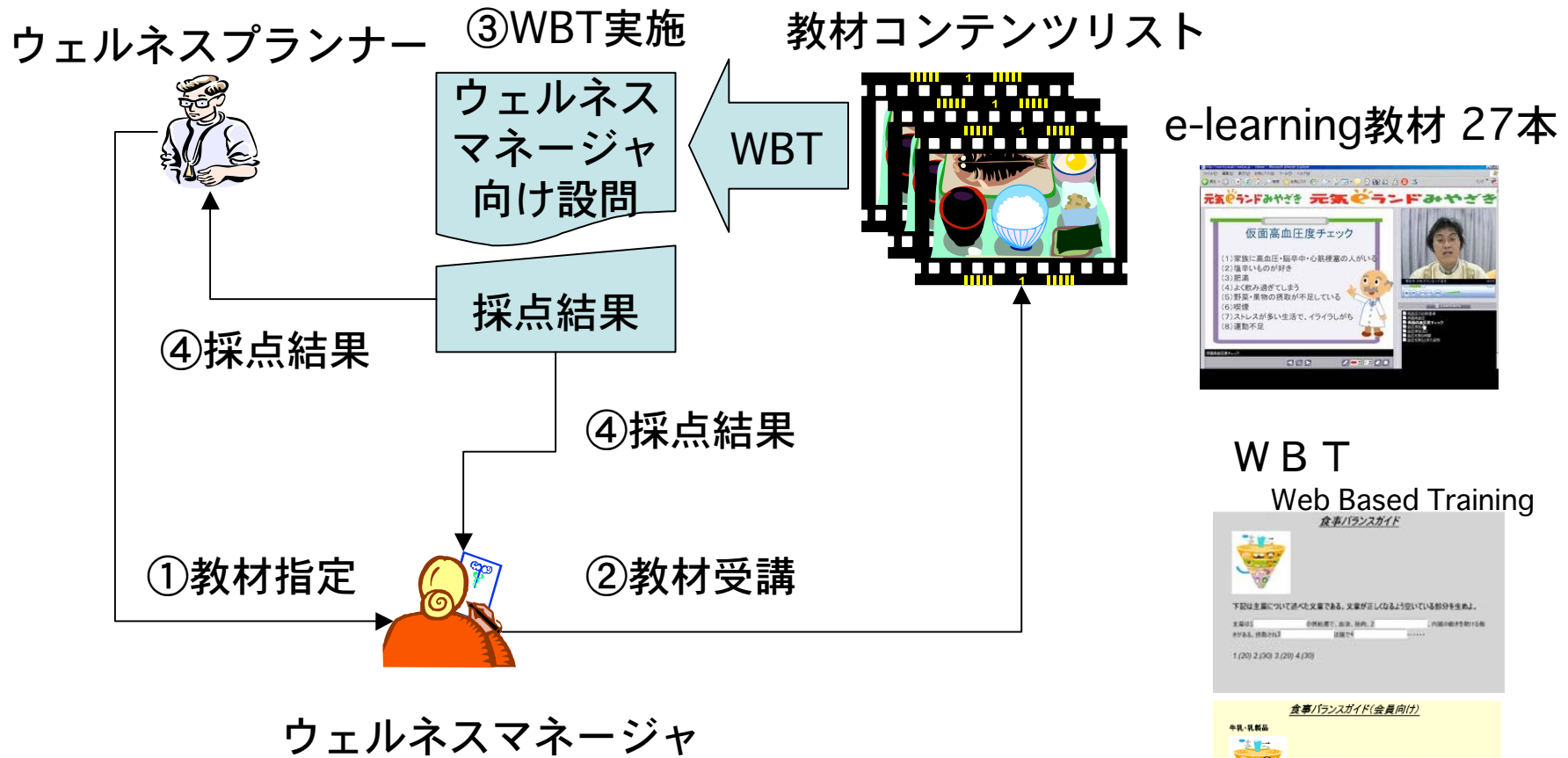
受入れ施設・担当自治体職員と商品化に向けた協議中

# 活動報告/事務局運営

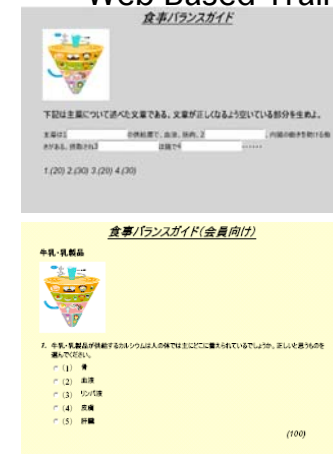




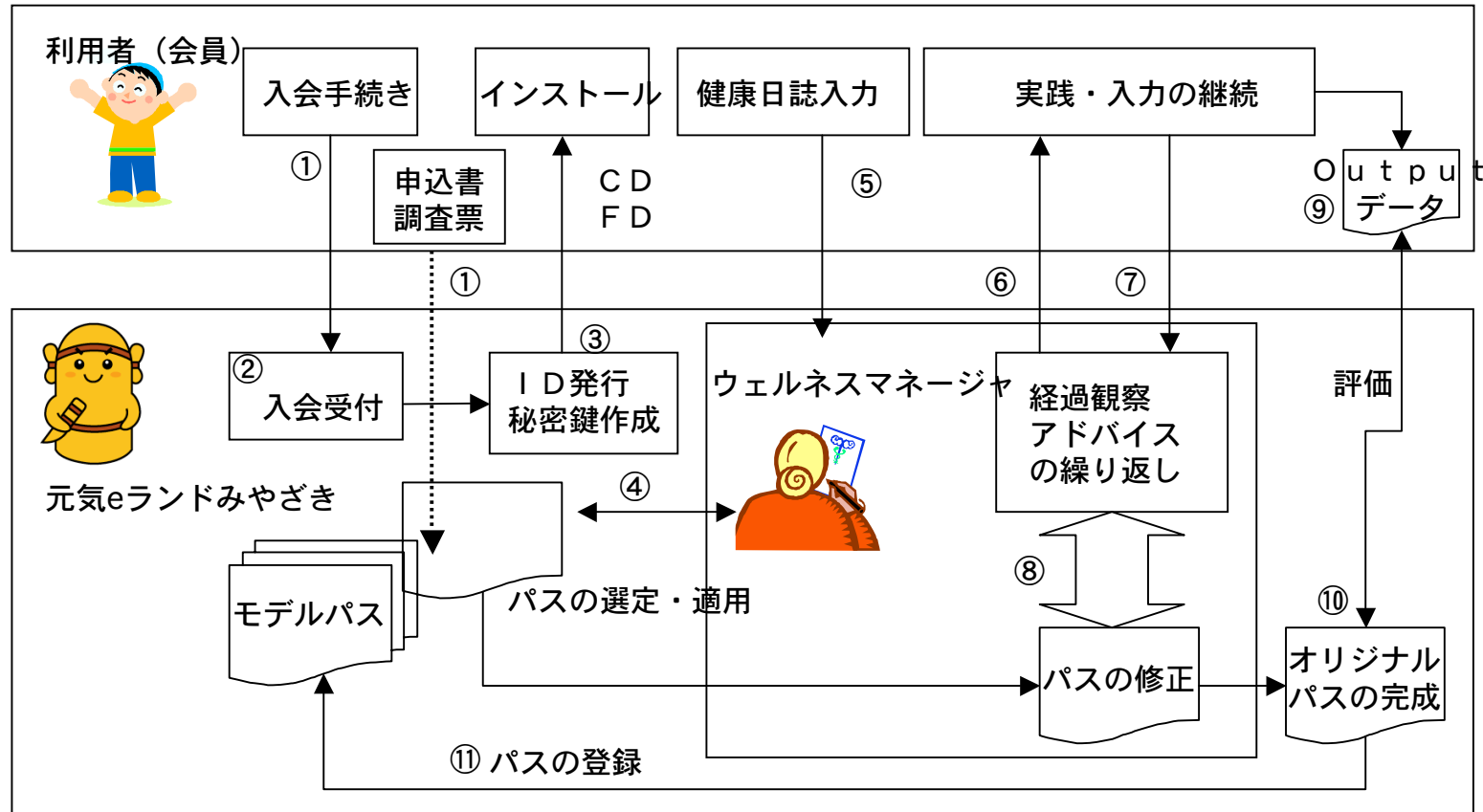
# 活動報告/教材試作



## W B T Web Based Training



# 活動報告 / 実証実験



# 活動報告/実証実験

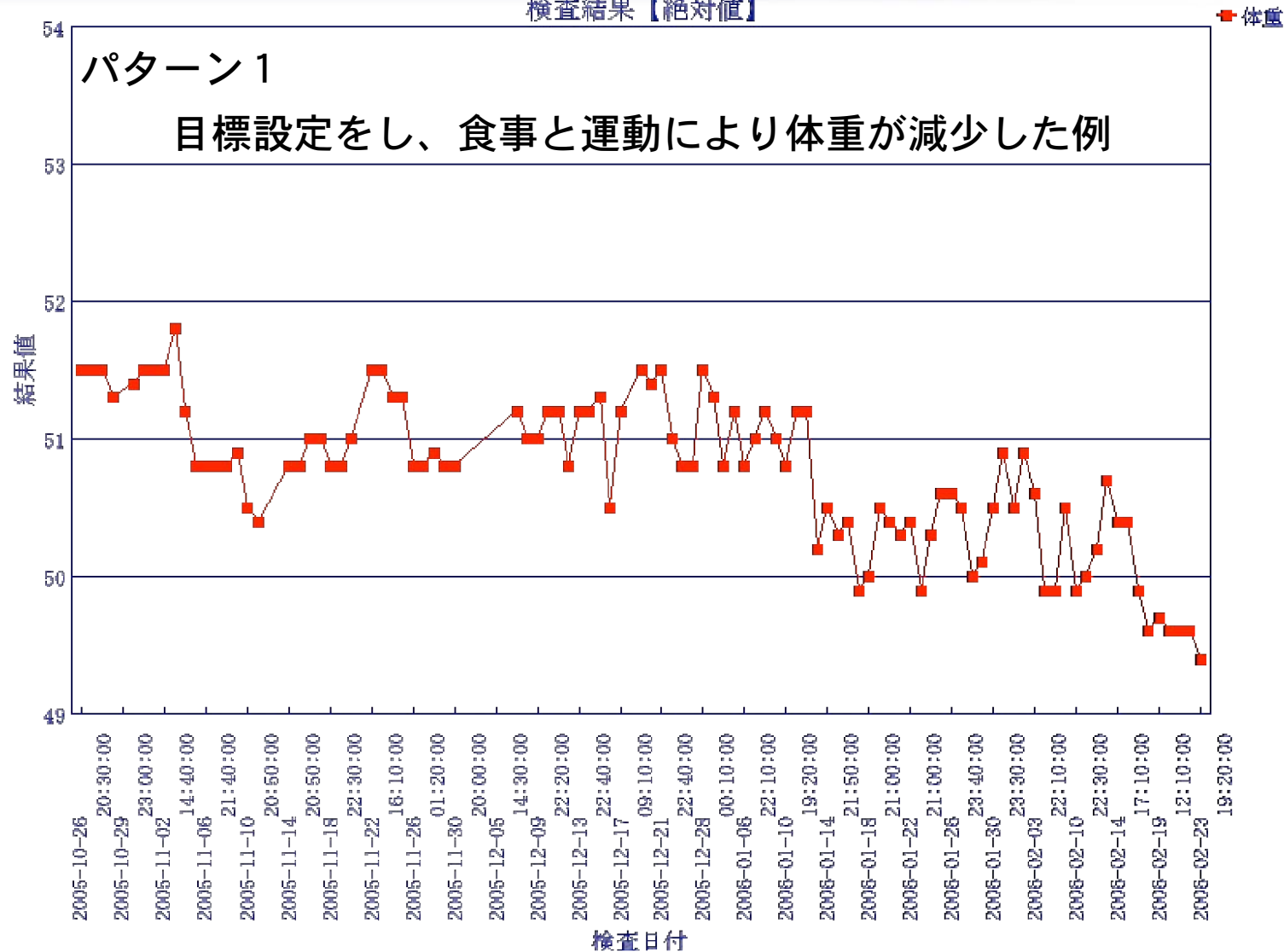
## ● HCP (適用ヘルスケアパスの例/肥満)

ヘルスケアパス (例) 肥満予防		1 か月目					2 か月目					3 か月目					終了時				
	入会時	月 週	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5				
手続き等	入会申込書 画面入力指導		①画面入力相談					②コンピュータ操作相談					③コンピュータ操作相談					アンケート			
イベントなど			①運動関連イベント					②食事関連イベント					③ウェルネスグリーンツーリズム								
会員の アクション	毎日の記録 1週間の反省 日記・質問等	随時																3か月の反省 今後の目標			
マネージャの アクション	週間コメント 月間サマリー 応答・励まし	随時																3か月のまとめと 今後のアドバイス			
共通 医学 関連 オプション	健康状態調査 教育 調査orテスト 目標 教育 調査		体重 体重	血圧 血圧	肥満 肥満	高脂血症 高脂血症	糖尿病 糖尿病	タバコ タバコ	血液検査の見方 血液検査の見方	【自分の現状を把握し、肥満の原因となる生活習慣を改善していく】					【肥満の原因となる生活習慣を改善していく】					健康状態調査	
共通 栄養 関連 オプション	食生活調査 教育 調査orテスト 目標 目標 調査		摂取量 摂取量	調理法 調理法	献立 献立	食物繊維 食物繊維	不足栄養素 不足栄養素	間食 間食	外食 外食	食事調査 食事調査	【自分の現状を把握し、食事の適量を知る】					【改善計画に従って実行し、食事についての知識を深める】					今後のアドバイス
共通 運動 関連 オプション	運動調査 教育 調査orテスト 教育 調査orテスト		生活時間調査 基礎代謝 ①ウォーキング指導 消費エネルギー量 基礎代 ①体力テスト 消費エネルギー量					運動するための工夫 運動するための工夫					③ウォーキング					運動調査 体力テスト			
その他	ストレス 休養 タバコ		肥満と運動 肥満と運動																		



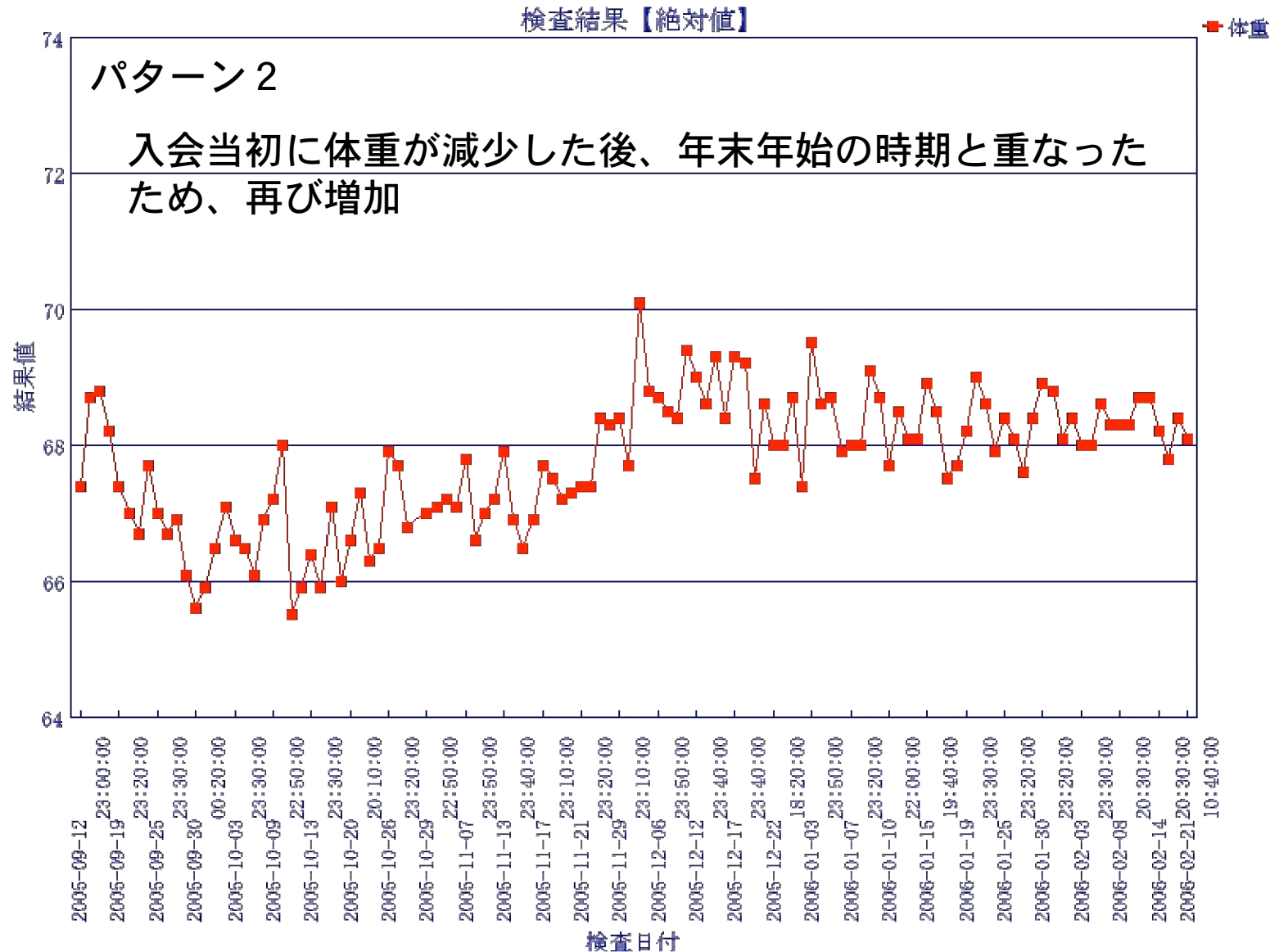
# 実証実験/指導と効果

検査結果【絶対値】

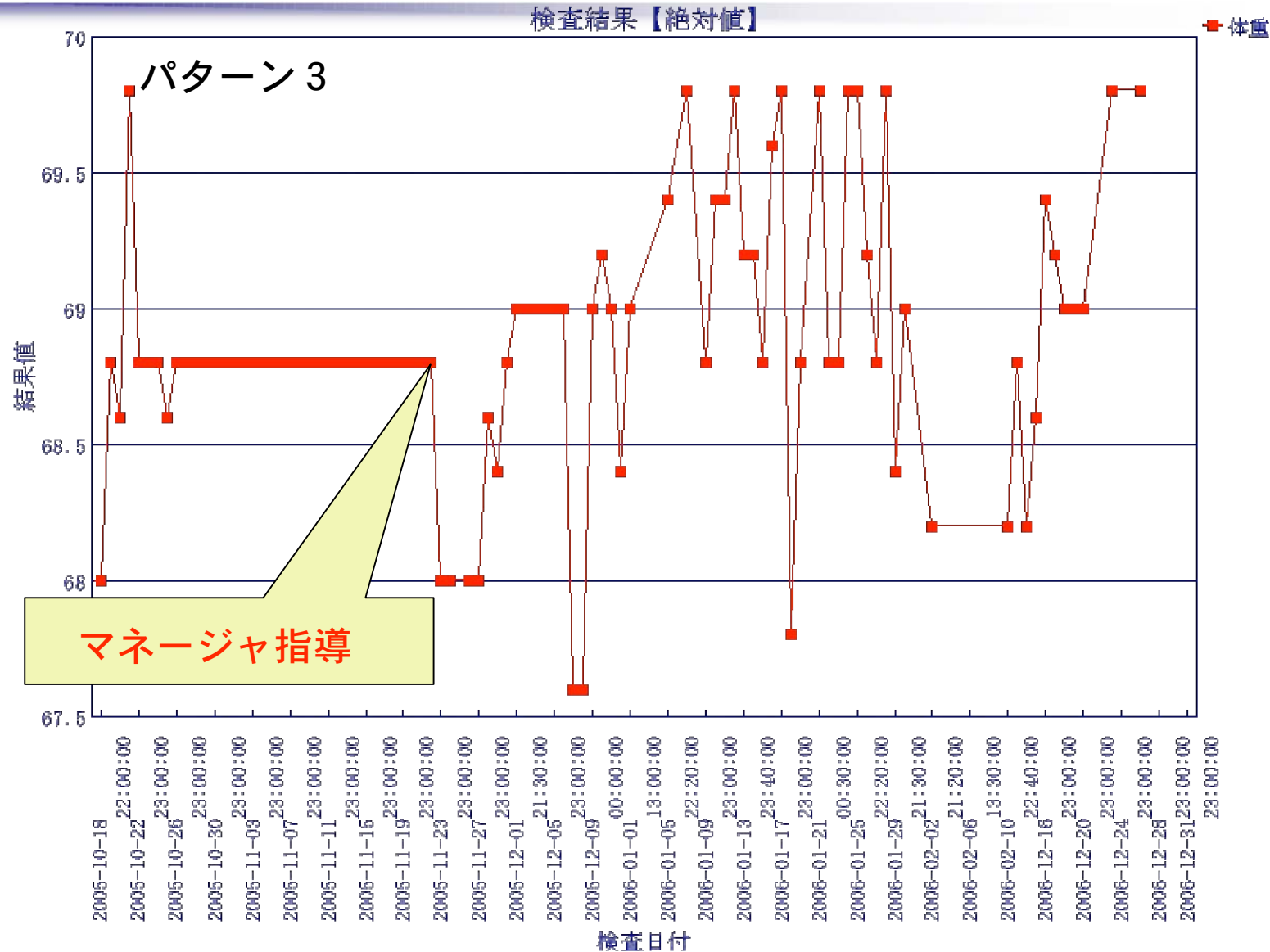




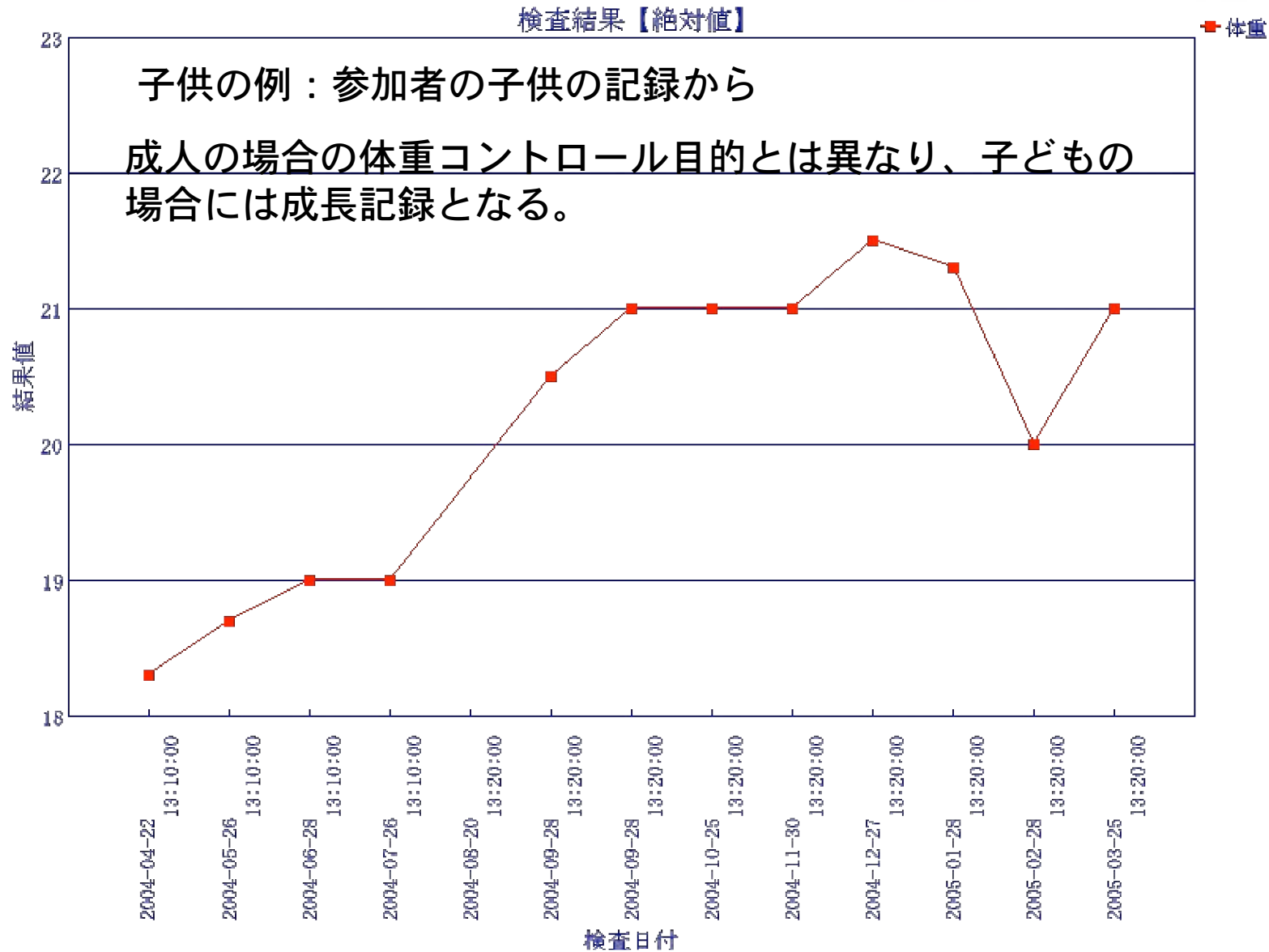
# 実証実験/指導と効果



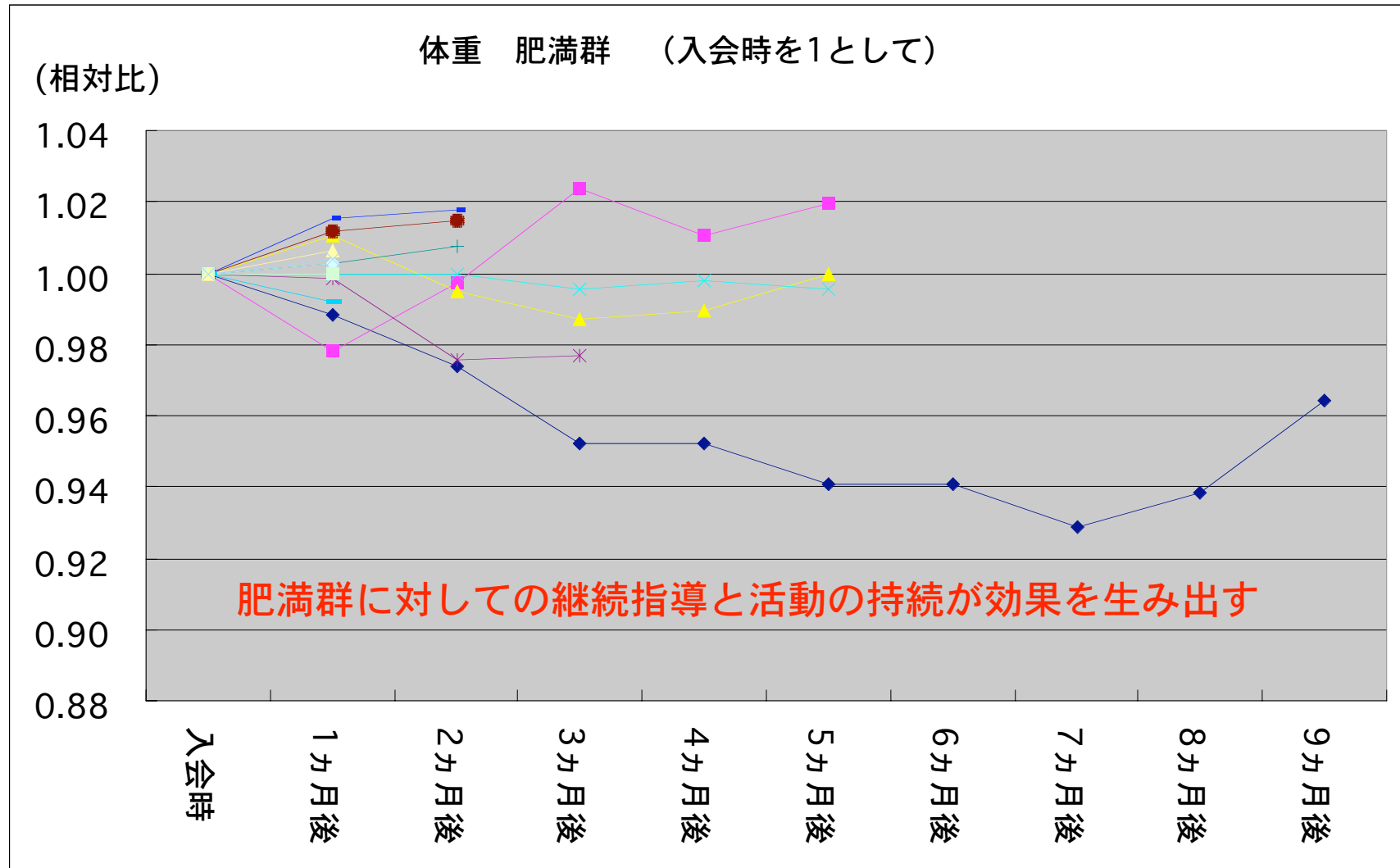
# 実証実験/指導と効果



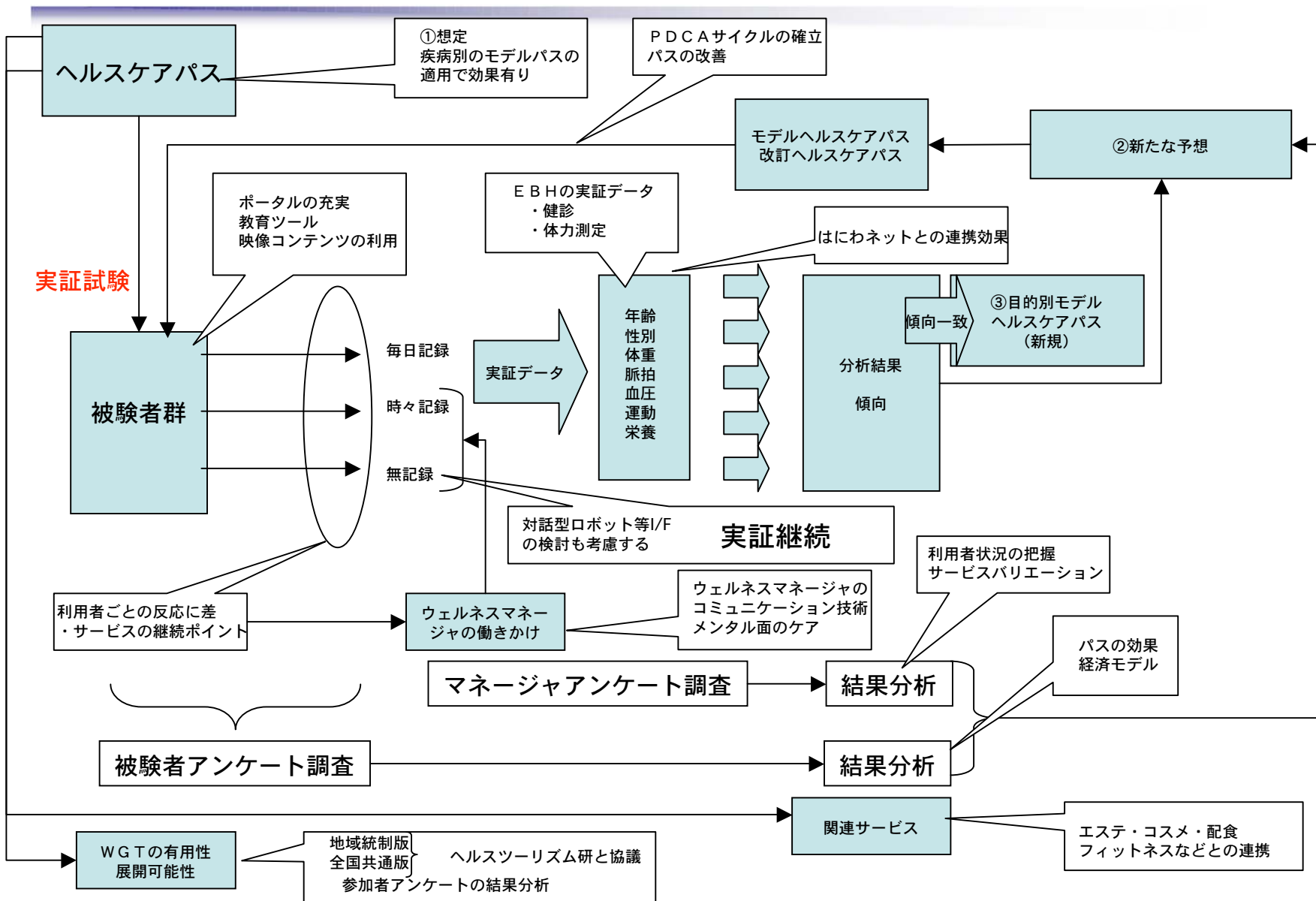
# 実証実験/指導と効果



# 実証実験/指導と効果



# 実証実験 / EBH研究



実証試験

ヘルスケアパス

被験者群

①想定  
疾病別のモデルパスの  
適用で効果有り

PDCAサイクルの確立  
パスの改善

ポータルの充実  
教育ツール  
映像コンテンツの利用

EBHの実証データ  
・健診  
・体力測定

モデルヘルスケアパス  
改訂ヘルスケアパス

②新たな予想

年齢性別  
体重  
脈拍  
血圧  
運動  
栄養

分析結果  
傾向

③目的別モデル  
ヘルスケアパス  
(新規)

毎日記録  
時々記録  
無記録

実証データ

はにわネットとの連携効果

傾向一致

対話型ロボット等I/F  
の検討も考慮する

実証継続

利用者ごとの反応に差  
・サービスの継続ポイント

ウェルネスマネージャの働きかけ

ウェルネスマネージャの  
コミュニケーション技術  
メンタル面のケア

利用者状況の把握  
サービスバリエーション

マネージャアンケート調査

結果分析

パスの効果  
経済モデル

被験者アンケート調査

結果分析

WG Tの有用性  
展開可能性

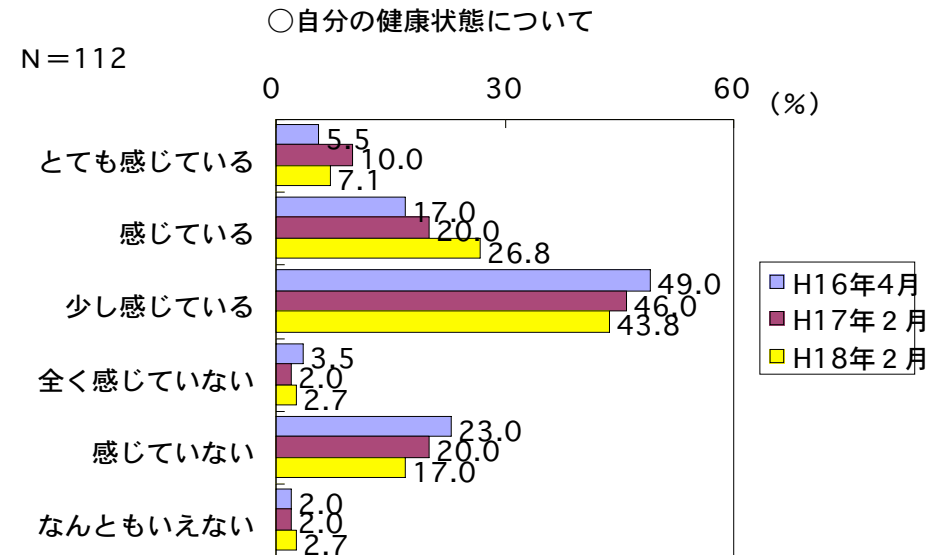
地域統制版  
全国共通版  
ヘルスツーリズム研と協議  
参加者アンケートの結果分析

関連サービス

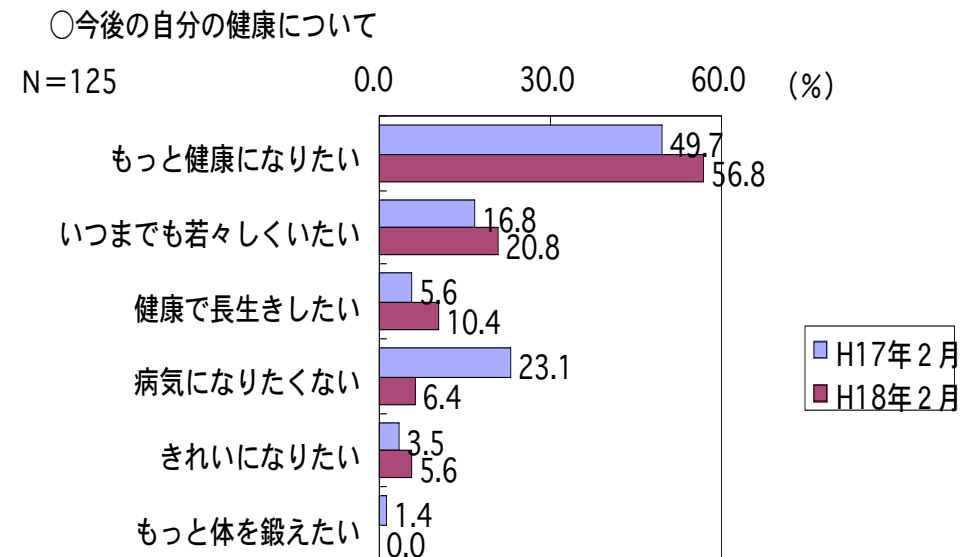
エステ・コスメ・配食  
フィットネスなどとの連携

# 活動報告/アンケート 1

- 自分の健康への不安について、「少し感じている」(43.8%：前回比▲2.2ポイント(以下、ポイント=P)と3期連続で第1位となった。「とても感じている」「感じている」「少し感じている」の回答割合を合計する70.6Pとなり前回(66.0P)より4.6P増加するなど、普段の生活において何らかの健康不安を感じる者が増えつつあるものと推察される。



- 今後の自分の健康について、「もっと健康になりたい」(56.8%：前回比+7.1P)と第1位となった。今よりも健康で、いつまでも若々しくいたいという願望が年々増してきているものと推察される。

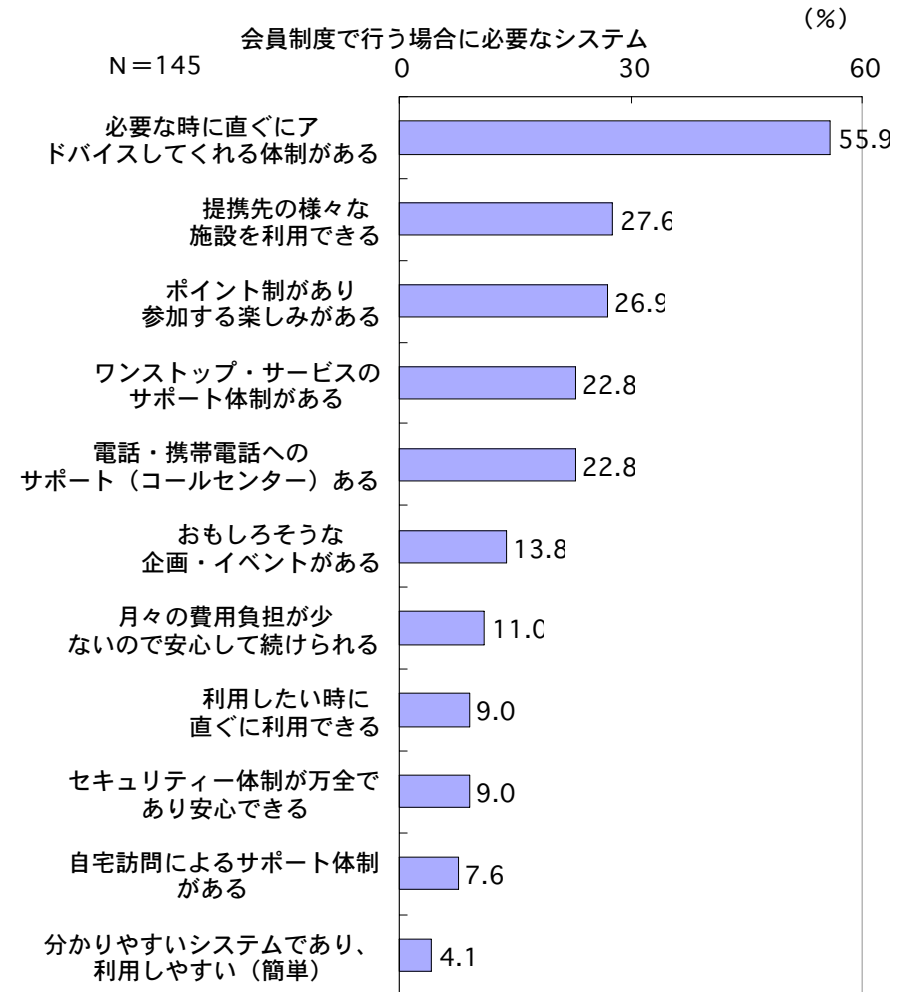


# 活動報告/アンケート 2

会員制度を運営する上で必要なシステムは、第1位が「必要な時に直ぐにアドバイスしてくれる体制がある」(55.9%)、第2位は「提携先の様々な施設を利用できる」(27.6%)、第3位は「ポイント制があり参加する楽しみがある」が(22.8%)、第4位は「ワンストップ・サービスのサポート体制がある」と「電話・携帯電話へのサポート(コールセンター)ある」が同率(22.8%)と続いた。

## <会員制のポイント>

- ①利用者を待たせずにワンストップで案内できる体制があり、様々な提携先を利用できること。
- ②利用することでポイントが貯るなど参加する楽しみがあること。





# 業務推進上の課題と対策

課題	対策
■ヘルスケアパスの概念が利用者に理解しづらい	<input type="checkbox"/> 利用者向けの解説資料を充実する <ul style="list-style-type: none"><li>・パンフレット、DVD</li><li>・HP解説</li></ul>
■ウェルネスマネージャのオンライン指導だけでは利用者の自発的行動誘引に限界がある	<input type="checkbox"/> 個別目標達成に対する表彰やイベント開催時にマネージャと利用者のオフライン会議の機会を設ける <input type="checkbox"/> サービス利用ポイント制の導入
■ウェルネスマネージャの人材の安定的確保	<input type="checkbox"/> 県栄養士会との協力関係の下休眠栄養士の登用





# 業務推進上の課題と対策

課題	対策
■ 元来健康志向の高い参加者に対するサービスメニューの不足	<input type="checkbox"/> 専門性の高い関連事業者との協働による連携や商品開発
■ 有償サービスモデルの確立	<input type="checkbox"/> 18年4月からコンサルティングサービスを有償で開始（実証実験の延長線上で実施） <input type="checkbox"/> 関連事業者との連携 （18年度県産業支援財団が事業参加予定）
■ 幅広い利用者の確保	<input type="checkbox"/> はにわネット参加医療機関における元気eランド事業の紹介と連携 <input type="checkbox"/> スポーツ競技団体との事業連携 <input type="checkbox"/> マーケティングの専門化との連携

# 18年度以降の活動

## 連携の拡大・マーケティング強化

